

1学年通信

be ambitious

山形県立米沢興譲館高等学校
1学年
第6号

2017(平成29).7.4(火)発行

オープンキャンパス、大学見学にいこう

どうしてオープンキャンパスに行くの？

オープンキャンパスや大学見学に行く目的は様々ありますが、代表的なところを紹介しやすく雰囲気を実感する>

パンフレットでは見えてこない部分まで、リアルに感じることができるチャンス。

また実際に学んでいる大学生の様子がわかることもある。

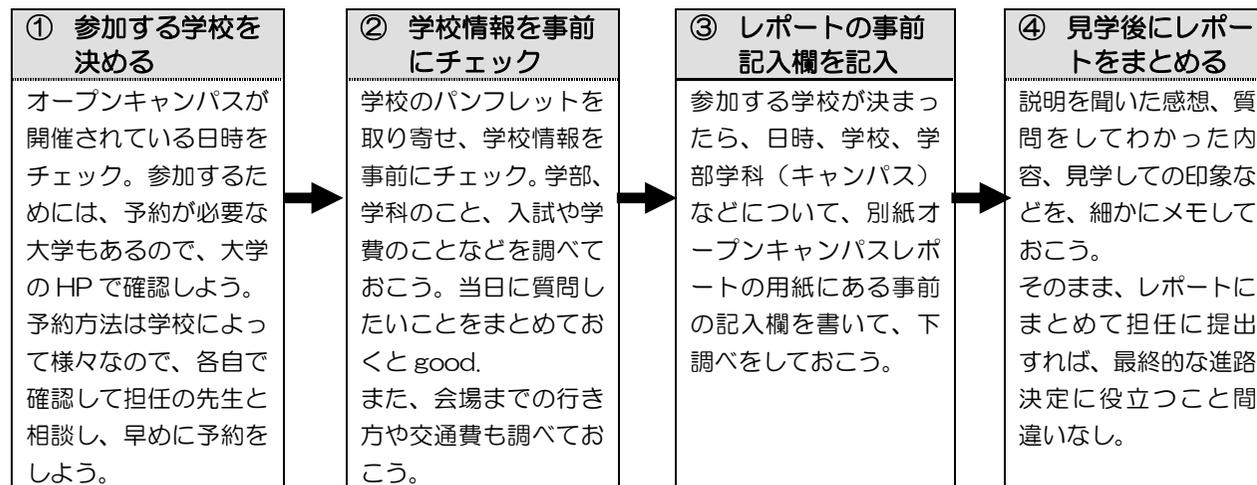
<行きたい学校を比べる>

同じ学部や学科でも、大学によって特徴がある。見比べることによって、自分に合った学校がはっきりしてくるはず。また、キャンパス内の施設の充実度なども参考にしよう。

<自分の気持ちを確認する>

自分のやりたいこと、学びたいことができるかどうか、体験授業を受けたり先生や先輩に聞いたりすれば、本当に行きたい学校か確かめることができる。

□ ■ 学校見学に行くまでの流れ ■ □



2・3年生になると夏休み中も忙しくなり、オープンキャンパスに行く時間を確保することが難しくなる可能性があります。1年生の今だからこそ志望校のオープンキャンパスに行くチャンスがあるので。ぜひ積極的に参加してみよう。

7月から多くの大学でオープンキャンパスや見学会を実施していますが、授業日、模擬試験、部活動などと日程が重なってしまうこともあります。原則、学校の日程が優先となりますが、早めに担任の先生、顧問の先生に相談をして、参加しよう。（直前の連絡、事後承諾はしない

こと）事前の準備によって、集められる情報量が大きく変わります。何を見たいか、何を知らたいかをはっきりさせてからオープンキャンパスに参加することが大事です。

見学に行く際には、服装や髪、態度にも注意すること。

オープンキャンパスにもいろいろ種類がある

大学によってはオープンキャンパスとは異なる名称で実施している場合もあるので、参考程度に見て下さい。

- ① 学校（全体）説明会
内容は学校全体にわたります。学部・学科・コースの内容説明から、資格取得、就職実績、学費、奨学金、特待生制度など、幅広い情報を聞くことができます。
- ② 入試説明会
AO や推薦を含めて、複数の入試方法を採用している学校が増えていて、それぞれの入試方式の目的や特徴、試験方法、日程などを聞くことができます。入試のアドバイスや入試対策を聞ける場合もあります。私立大学の一部では、過去問題をもらえる場合もあるようです。
- ③ 施設・設備見学
校内の施設や設備を見ることができる場合も多い。大教室や実習室、学生ホール、研究室、図書館、学生食堂などの施設や、その中にある実習・実験設備を自分の目で見てみよう。
- ④ 講義体験・模擬講義
実際に行われている講義の一部や実習・実験を体験できる場合もあります。学校によっては、細かに学部学科によって、たくさんの講義が準備されていることもあるので、興味ある講義があればぜひ体験してみよう。
- ⑤ 質問・相談会
夢、学習の悩み、将来の不安、学費など、相談したり聞いたりすることができます。あらかじめ聞きたい内容を確認して、積極的に聞いてみよう。内容によって、先生や先輩、そして、全体会の中で聞く、個別に聞くなどを使い分けると良いと思います。

本日配付の冊子

p 89~91
オープンキャンパスの説明

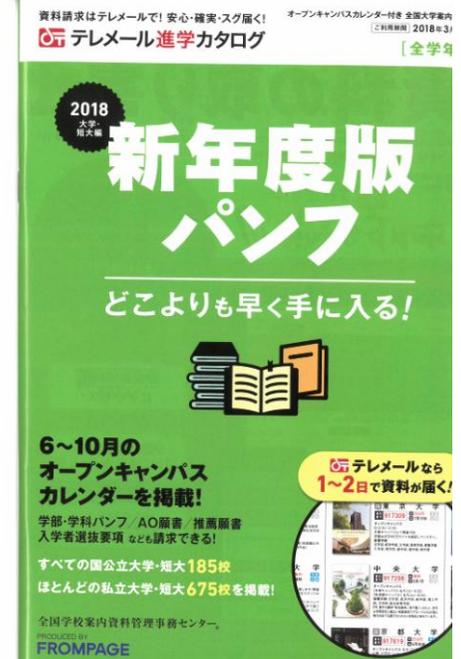
p 93~98
国公立大学オープンキャンパス日程

p 100~
私立大学オープンキャンパス日程
が掲載されています。

進路の夏課題！

最低1校はオープンキャンパスへ参加してレポートを提出（事情により参加できないときは事前に担任に相談）

来年度は全員で東北大学オープンキャンパスへ参加予定です。

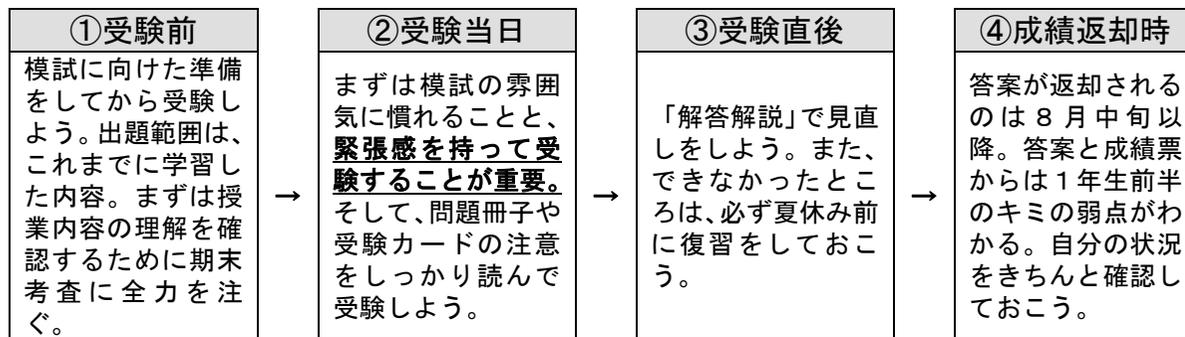


初めての全国模試 進研記述模試(7月8日実施)

今回の模試受験の目的

- 初めての全国模試。約40万人の中での自分の学力を確認しよう！
今回の模試は高校入学後初めて受験する「全国模試」です。自分の学力が全国でどれぐらいの位置なのかを確認してみよう。
- 7月時点での弱点分野をチェックしよう！
入学3か月の段階で、国語・数学・英語の学力がどれぐらい身についているか、また、弱点分野がどこかをチェックしよう。
- 進路や入試を考えるきっかけにしよう！
進研模試は40万人以上が受験する全国最大規模の模擬試験です。2年後の大学入試の際では全国の受験生は約50万人います。この機会に、全国での自分の学力位置を確認し、進路や入試について考えてみるきっかけにしてみよう！

模試受験の流れ



Q.模擬試験の対策ってどうすればいいの？

基本的に模擬試験の問題は今までに学習した内容（中学校も含む）から出題されます。授業のまとめでもある定期テスト（中間・期末）の復習をしてみましょう。また、各教科で過去問題が配布になっている場合は過去問題を何度も解くのもオススメです。
大切なことは 学習した内容＝授業の内容 ということです。普段の授業内容を徹底して理解することが、そのまま模擬試験の対策にもなっています。

模試受験 Q&A

Q1	なぜ全国模試を受験するのですか？
A1	大学入試は全国規模のテストだから！ 普段学校で受けている定期テストは、受験人数が201人だ。これに対して大学入試では、全国の約50万という受験生が一斉に受験することになる。だから、 全国の高校生の中で自分がどの位置にいるのかを知っておくことは、とても大切なこと。 全国模試では、全国の高校1年生が皆同じ試験を受けるわけだから、定期テストでは知ることのできない全国レベルでの学力を正確に把握できる。校内ではまずまずの成績だからといって気を抜いてはいけない。都道府県レベル、全国レベルへと視野を広げて、自分の成績を見直すことが大切だ。
Q2	全国模試は普段の定期テストと何が違うのですか？
A2	弱点がより客観的にわかり、受験後に復習しやすい！ 全国模試を受験すると得点や順位、偏差値だけでなく、 教科別の評価や設問別成績など、成績アップに役立つ豊富なデータが手に入る。 このデータが「個人成績票」だ。「個人成績票」では、得点・順位・偏差値にしても、教科別と総合それぞれのデータが、校内・都道府県内・全国に分けて見ることができるんだ。さらに、 全国での自分の位置だけでなく、キミの弱点教科や弱点分野までわかるから、弱点を集中的に補強すれば、効率よく学力アップすることができるぞ。
Q3	全国模試を受験した後はどうすればいいですか？
A3	受験当日、覚えているうちに見直しと復習をすること！ 模試受験後は、 受験で明らかになった自分の弱点を復習することが何より大切。 模試では、押さえるべき重要ポイントが出題されているから、 間違えた問題はそのまま、今のキミの弱点だと言える。 だから、これを復習して完ペキに解けるようになれば、キミの弱点は解消されるというわけ。 実は、「解けなかった悔しさ」や「どう考え、どう解答したか」という記憶が鮮明に残っていて、頭をフルに使った直後で脳が活性化している受験直後は、復習の効果が最も高いタイミングなんだ。 まずは受験後に配られる「解答解説」で自己採点してみよう。さらに、間違えた問題を解き直すことで実力がついてくる。 模試用の復習ノートを作るのも一案だ。

受験を経験した先輩のアドバイス (ベネッセHPより)

予習でわからなかったことを 授業で聞いて復習でまとめる

私の場合、1、2年生のときは部活動で忙しかったため復習でさえおろそかになっていましたが、**予習・復習をした時期と復習のみの時期では点数が大きく違いました。**特に数学は、予習の段階では教科書の問題を解き、解けなかったら、なぜ解けないのか、どの部分がわからないのかを考え、授業で先生の解説を聞きます。ノートは後で自分がわかりやすいようにまとめます。それができなければまだ理解していないということなので、もう一度先生に質問します。これを繰り返せば、確実に点数が上がりますよ。

英語の日常学習の ちょっとしたコツ

私はわりと普通の授業を大切にしていたんですが、**これは英語の受験勉強をするときにとても役立ちました。**まず、単語は必ず用法まで覚え、文章での意味以外のものも調べました。また、英文を音読するときは文の意味を意識しながら、丁寧にできるだけ早く読みました。こうした少しのことですが、受験勉強をするにあたり、単語の勉強はほとんどせずに済み、音読は早く読むための練習になっていたことに気づきました。特に音読は発音もよくなるのでおすすめです。

